水力 - より少ないダウンタイムと低コスト



地表の70%以上が水で覆われています。この巨大なエネルギー源の利用はこれまで以上に重要といえるでしょう。

水力発電所は3つのタイプに分類することができます:河川発電所、貯水施設、ポンプ式貯蔵発電所です。これらすべてのタイプにおいて、水は水圧管を通ってタービンブレード上に落下し、ブレードを回転させます。ジェネレータの助けを借りて、ブレードの回転は電流または電力を発生させます。大規模な発電所は最大1,000,000 ワットの電力を生産します。ドライブの一定動作により、それらに付随する部品の作業寿命に対する要求が高くなります。過負荷が発生した場合、ミリセック単位でモータと発電機を切り離す弊社の安全クラッチは信頼性が高く、さらなる損傷を防止します。これによりダウンタイムとコストが最小限に抑えられます。

過負荷が予期される際の安全クラッチの信頼性、コンパクトな設計、ゼロバックラッシュはこの分野では重要条件と言えるでしょう。

